

# 第 1 章

---

## 行動計画の概要

## 1-1 計画策定の目的

「北陸新幹線敦賀開業に向けた敦賀市行動計画」(以下、本計画)は、2023年春(2024年春に1年延期)に予定されている北陸新幹線敦賀開業に向けて行政・民間企業・関係団体などが一丸となって受け皿づくりに取り組み、開業効果を最大限に引き出すことができるよう、「いつ・誰が・何を・どのようにすべきか」といった具体的な行動方針を定めることを目的としています。

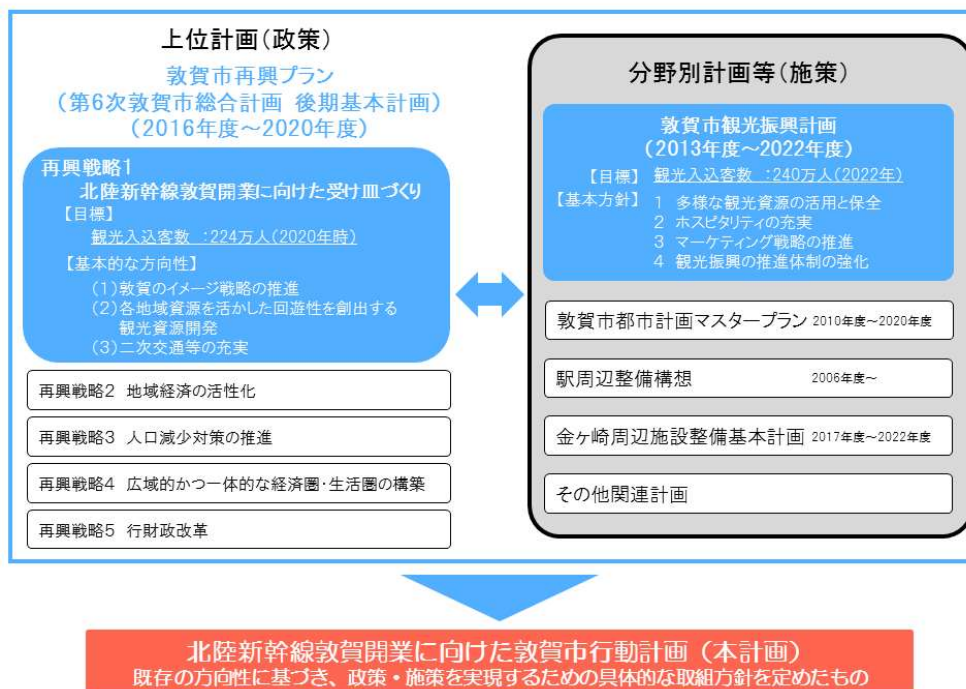
## 1-2 計画の位置づけ

北陸新幹線の敦賀開業は2012年に工事实施計画が決定されました。当初は、2025年度の開業とされていましたが、現在では2023年春(2024年春に1年延期)の開業が予定されています。開業年が3年前倒しとなったことにより、開業効果を早く得られるようになりました。一方で、受け皿づくりなど、開業準備の時間的猶予は少なくなっています。

本市では、すでに「敦賀市再興プラン(第6次敦賀市総合計画後期基本計画)」(以下、「敦賀市再興プラン」)や「敦賀市観光振興計画」などにおいて、北陸新幹線敦賀開業を見据えた大局的な政策・施策の方向性が定められています。来訪者を迎え入れる準備が急務となっている本市では、定められた方向性に基づき、施策を実現させていくための具体的な行動方針が求められています。

このことから本計画は、各分野に横断する施策を「北陸新幹線敦賀開業」の視点で取りまとめ、一体的に推進するための具体的な取組方針を定めたものとなります。

図表 北陸新幹線敦賀開業に向けた敦賀市行動計画の位置づけ

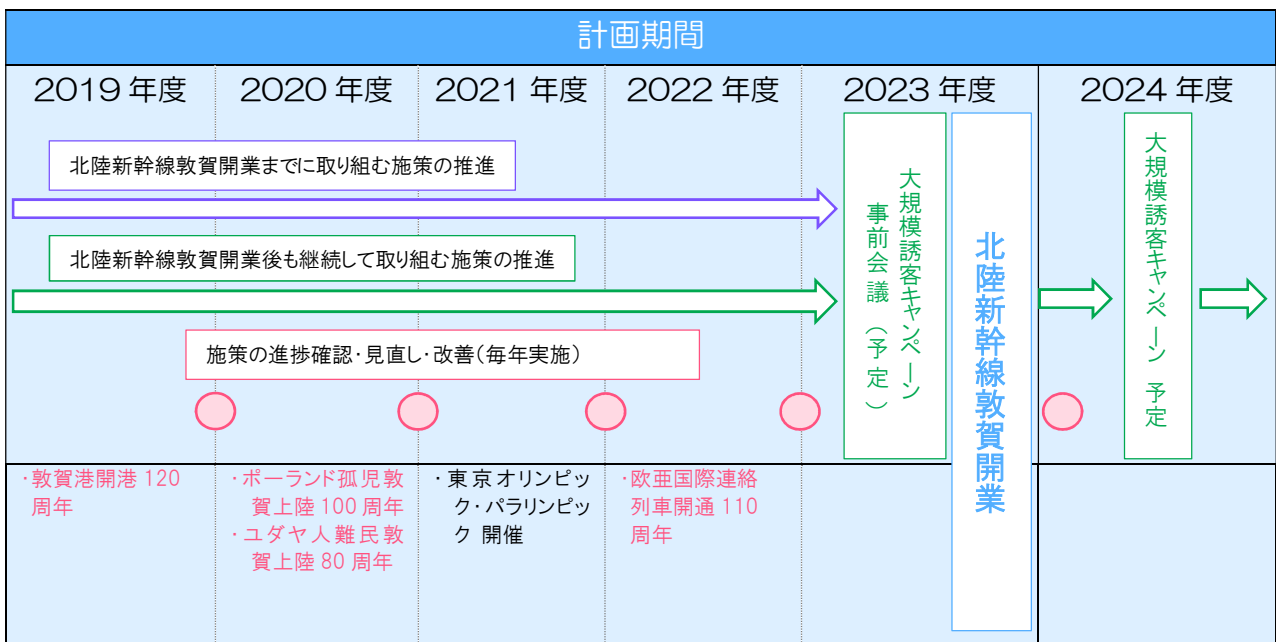


### 1-3 計画のスケジュール

新幹線の開業に向けては、開業後の継続した取組も重要であることから、本計画については、開業までに取り組む施策と、開業後も継続して取り組む施策の両方を位置づけることとし、計画期間を2019年度から2024年度の6年間とします。

また開業までに、本市では「敦賀港開港 120 周年」を始めとする本市の歴史にとって重要な記念の年を多く迎えます。これらの機会を開業までの節目として捉え、おもてなし意識の醸成や地域資源の磨き上げなど、来訪者を受け入れる準備を着実に推進する必要があります。

取組施策は、社会情勢の変化などを踏まえ、毎年度、取組状況の確認を行い、必要に応じて見直し、改善を行います。



※2025 年度に大阪万博開催